

2016年4月26日

お取引先様各位

興人フィルム&ケミカルズ株式会社
フィルム事業部



弊社八代工場熊本地震被災について
(第四報)

拝啓、貴社いよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

標記の件に関し、大変ご心配、ご迷惑をお掛けしており申し訳ございません。
皆様のお見舞い、激励に対し心より感謝申し上げます。

余震が沈静化してきたことを受け、昨日より生産建屋及び製品倉庫等に立ち入り、操業再開及び在庫出荷に向けての準備作業を開始いたしました。

生産設備の点検と損害状況の把握を行い、概略の生産再開計画を作成いたしました。外見からではわからなかった被害も確認し、また運転中に緊急停止した設備も状態をチェックしました。一部の設備は、生産再開まで比較的時間がかかる見通しとなっています。

今後大きな余震等が発生しないと仮定した場合の、操業再開の目処は以下の通り予定しております。製膜機械は商品群ごとに複数所有しておりますので、1台ずつ順次運転再開していきます。今後新たな不具合が発見された場合は、日程が延びる可能性もございます。

シュリンクフィルム系設備： 7～10日後再開

ナイロンフィルム系設備： 14～28日後再開

ナイロンフィルムに関しては、K&I社(姫路)での生産は継続しております。

自動倉庫以外の製品倉庫在庫に関しては、出荷できる体制の整ったものより、本日から、順次出荷を始めました。すべての在庫を同時に出荷はできませんので、ご理解を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

また、自動倉庫の損害状況の確認につきましては明日27日に業者が立ち入り確認を行ってまいります。自動倉庫内の製品は、コーラップ、架橋シュリンクフィルム、ポリセットの一部となります。

詳細及び在庫出荷状況は各営業担当にご確認ください。更に、状況の変化等が発生した場合には、隨時報告、連絡を致します。

皆様には大変ご迷惑をお掛けし、申し訳ございませんが、再開に向け社員一丸となり、銳意努力して参りますので、ご理解を賜ります様、よろしくお願ひ申し上げます。

敬 具